

授業科目名		担当講師名		対象学年	
成人看護学Ⅱ・ 循環器疾患患者の看護		池田 恵子		2年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	教室	後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	循環器疾患患者の看護について学ぶ				
到達目標	①循環機能について理解できる ②循環機能障害によって起こる症状がわかる ③循環機能障害のある患者のアセスメントがわかる ④循環機能障害のある患者の急性期・回復期・慢性期の看護がわかる ⑤主な検査・治療時の看護がわかる				
事前学習	心臓・血管の解剖生理、バイタルサインについて理解しておく				

授業計画

No.	授業内容
1	1. 循環機能とは？ 心臓の解剖、刺激伝導系、冠動脈の確認 2. 血圧異常患者の看護：高血圧患者の看護と生活指導、薬物療法
2	3. 虚血性心疾患患者の看護 狭心症・心筋梗塞患者の急性期・回復期・慢性期の看護 心臓カテーテル検査・PCI治療を受ける患者の看護 心臓リハビリテーション
3	4. 心不全患者の看護 急性心不全・慢性心不全・左心不全・右心不全 急性期の看護、慢性期の看護とセルフケアの自立への援助
4	5. 不整脈患者の看護 危険な不整脈、ペースメーカー適応の不整脈 ペースメーカー植え込み術を受ける患者の看護 6. 動脈・静脈疾患患者の看護
5	まとめ・終講試験
履修上の要件	循環器疾患・治療・検査については疾病と治療Ⅱで学ぶ 呼吸器疾患患者の看護とあわせて1単位とする。
テキスト、教材、 参考書	医学書院 系統看護学講座 成人看護学3 循環器
成績評価の方法	筆記試験
備考	呼吸器疾患患者の看護と併せて1単位とする。